

政策・施策・事業整理票

初等中等  
教育局

政策

政策目標	2 確かな学力の向上、豊かな心と健やかな体の育成と信頼される学校づくり
概要	子供たちが確かな学力、豊かな心と健やかな体を育成することのできる社会を実現するとともに信頼される学校づくりを進める。



施策

※平成29年度事前分析表より転記

施策の概要及び達成目標のどこを達成しようとしているのか分かるよう、該当部分を下線・太字で表記する。

達成目標のうち、当該事業が具体的にどの達成目標にあたるのか分かるよう、該当部分を灰色に塗りつぶす。

施策目標	2-6 魅力ある優れた教員の養成・確保
施策の概要	<u>教員として適性のある優れた人材を確保するとともに、幅広い分野の高い専門性と実務的な指導力を身に付けられるよう、養成・採用・研修の一体的な取組を進める。</u> また、実績に応じた評価と処遇を行うことを通じて教員のやる気と能力を引き出す。
達成目標1	主体的・協働的に学ぶ授業を展開できる指導力をもった、高度な教員育成を図るために、教員養成、免許制度の改善・充実を図る
達成目標2	<u>学び続ける強い意志と現場感覚を備えた適性のある教員の採用、多様な専門性や経験を有する人材による多様な方法による教育の実現に資する採用方法の改善</u> 等により、教員採用における取組の充実を図る
達成目標3	教職生活全体を通じて資質能力を発展させる研修体系の構築、独立行政法人教職員支援機構や教育委員会等との連携・協働による研修体制の強化により現職教育の高度化を図る
達成目標4	適切な人事管理の実施



事業

※平成29年度レビューシートより転記

施策の達成目標と当該事業の目的・事業概要の関連を整理し、また当該事業の成果と上位施策との関係を明確にする。

当該事業の目的・概要・アウトカム・アウトプットのうち、どこが特に関連しているか分かるよう、該当部分を下線・太字で表記する。

事業名	教員資格認定試験		
事業の目的	<u>広く一般社会から人材を求め、教員の確保を図る</u> ため、教育者としてふさわしい資質を身に付け、教職を志す者に対して教員免許状を授与し、教職への道を開くことを目的としている。また、幼稚園教員資格認定試験については、保育所との連携を一層推進するために、保育士として一定の在職経験を有するものが幼稚園教諭免許状を取得する方策として実施している。		
事業概要	本事業は、教員資格認定試験の実施運営、問題作成及び合格者等への各種証明書発行とそのためのデータ管理等を実施する業務を、大学への委託等により実施するものである。 なお、教員資格認定試験は、教員免許状授与の特例として、実施される試験であり、合格者には都道府県への申請により該当校種の普通免許状が授与される。		
アウトカム	①	定量的な成果目標	小学校教員資格認定試験について、直近3か年と同水準の合格者数を輩出する
		成果指標	小学校教員資格認定試験の合格者数
	②	定量的な成果目標	幼稚園教員資格認定試験について、直近3か年と同水準の合格者数を輩出する(ただし、27年度から法令改正により受験者の規模が大きく変わったため、27年度以降の合格者数を基準とする)
		成果指標	幼稚園教員資格認定試験の合格者数
	③	定量的な成果目標	特別支援学校教員資格認定試験について、直近3か年と同水準の合格者数を輩出する
		成果指標	特別支援学校教員資格認定試験の合格者数
	④	定量的な成果目標	小学校教員資格認定試験について、合格し、教員に採用される者を一定以上を輩出する。
		成果指標	小学校教員資格認定試験合格者の教員採用者数(今後合格者への追跡調査により把握予定)※平成24年度に実施した合格者へのアンケート調査では、回答のあった490人のうち、324人(66.1%)が教員採用試験を受験し、246人(50.2%)が採用されており、採用者のうち103人(41.9%)が社会人等となっている。
	⑤	定量的な成果目標	特別支援学校教員資格認定試験について、合格し、教員に採用・配置される者を一定以上を輩出する。
		成果指標	特別支援学校教員資格認定試験合格者の特別支援学校への採用・配置数(今後合格者への追跡調査により把握予定)※平成23年度に実施した合格者へのアンケート調査では、回答のあった126人のうち106人(84.1%)が教員として勤務している。
アウトプット	(1)	小学校認定試験実施件数(委託先大学数)	
	(2)	幼稚園認定試験実施件数(委託先大学数)	
	(3)	特別支援学校認定試験実施件数(委託先大学数)	
	(4)	試験について周知を行った広報誌、ウェブサイト等の件数	
本事業の成果と上位施策との関係	教員資格認定試験を実施することで、教職課程を経ないが、様々な経験をもち教員としての適格性を有する人材の教員採用選考の受験が増え、これらの者を採用することにより、個性豊かで多様な人材の確保につながる。		